



長岡花火（長岡市）

目 次

- 平成24年度事業に向けて
- 新役員ご挨拶
- 委員長ご挨拶
- 賛助会員の任意団体の活動
- 協会組織図（平成24・25年度）
- お知らせ
 - ・会長の動向・事務局ダイアリー
 - ・新入会員のご紹介
- あとがき



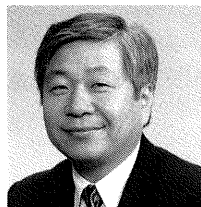
社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL (025)265-4748 FAX (025)231-6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail kjk15@niaaf.or.jp



平成24年度協会運営に向けて

会 長 中 村 優 晴

平成24・25年度会長の重責を仰せつかりました。協会及び業界の地位向上並びに会員の利益向上の為、微力ではございますが精一杯頑張りたいと思います。

我々協会は、設立より半世紀を超えました。近年社会が大きく変わってゆく中、協会のあり方も見直す時期に来ているのではと考え、平成25年4月1日をもって一般社団法人に移行する事等を踏まえ、会員の皆様にアンケートのご協力をいただきました。その結果、中長期に渡る協会の「事業のあり方」、「会員の為の協会」、そして「組織のあり方はどうあるべきか」を検討してきました。

これをもとに今年度は、6項目を基本とした「新

たな組織」と「新事業」により動き出しました。

①委員会を再編し機能の効率化 ②事業の事務局との役割分担を明確化 ③内・外広報活動の強化 ④会員（正・賛助）の技術とネットワークを活用した継続事業の立ち上げ ⑤理事の定数削減による効率的な組織運営 ⑥一般社団法人への移行準備

また今年度も、県内全市町村への要望活動や職能を活かした社会貢献活動を更に強化し「会員の業務環境改善」並びに「業界の発展と社会的地位向上」の為に引き続き活動を強めていきます。

今後「協会と業界の地位向上」に向け、会員皆様のご協力並びに指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

新役員ご挨拶



副会長 坂 本 忠 志

私は下越の支部長3期、本部総務委員長を1期やらせていただきました。支部の役割と本部の役割はどちらも大切な課題を持っており私なりに取り組んでまいりました。

これからは軸足を本部に置き会長を補佐し与えられた課題に取り組んでいきたいと思っております。25年度には一般社団法人に移行するのを期に、基本テーマ（総会資料参照）を展開していきます。又、今年度中には「仮称・建築士事務所法」素案を元に会員の皆様への周知、さらには他団体との広範な議論の場を設け積極的に取り組んでいかなければと思っております。

会員の皆様の為のCPD研修会（スキルアップセミナー）開催を業務・技術委員会を中心に、今年の秋頃から始める計画で進んでおります。出来るだけ本部の活動が見える形で取り組んで行きます。

対外的PRと共に会員の方々とのコミュニケーションを図り、会員の拡大に努める所存でございます。皆様のご協力、ご理解とお力添えを宜しくお願い申し上げます。



副会長 俵 山 精一郎

平成24年5月の改選によって再び大任をお受けいたしました。未熟ですがどうぞよろしくお願い申し上げます。

協会には建築技術の向上、建築文化の発展、業界の社会的地位の向上を求められています。しかしながら繰り返起こる未曾有の天変地異、不安定政治に加え、基準法の改正、資格制度に関する法定化、数えれば限らない昨今であります。

課題に向ってもう一度原点に立って、何より建築業界がまとまって行動できる強い体制構築が必要かと思っています。

今期、総務委員会、指導委員会の担当副会長であり、指導委員長を兼務させていただきますのでよろしくお願い致します。

指導委員会としての諮問事項は基本的には継続の方向であります。

住宅アドバイザーではホームページで情報を開示することによってトラブルの未然防止に寄与しています。必要に

応じて関係団体と連携しながら事件の減少に取り組む所存でありますのでよろしくお願い致します。



副会長・上越支部長 齊 藤 博

今年度より副会長・上越支部長を拝命することになりました。

諸先輩方の50年間に亘る実績が現在を支えていると思います。特に新法人に向けて、組織の拡充及び活動での改善を図り公益性の強い法人として、社会的地位の確立も進んでおります。会長より各支部（上越・中越・下越）が建築士の資質向上のために、協会として今まで以上に活発な事業を行って欲しいとの要望をいただき、がんばりたいと思います。

上越地域もようやく北陸新幹線の開業も間近となり、駅周辺の都市整備も今後具体化され、東京及び金沢方面への交通のアクセスも良くなり短時間での移動が可能となり、ビジネス、観光面とも地元では大いに期待しています。

また、新潟県内各地域において活躍されている建築士事務所の方々が一社でも多く協会に入会されることを希望し、また入会された方々には多方面にわたりバックアップできる事務所協会が必要と考えます。今後ともよろしくお願い致します。

支部長ご挨拶



下越支部長 松 田 道 佳

このたび、事務所協会下越支部長を務めさせていただきます。

当協会は、建築士の技術向上及び建築士事務所の社会的地位向上等を目的として、事業を行っております。そして支部活動を通じて正会員・賛助会員同士が交流し、組織の拡充や事業内容の充実を目指しています。

誰でも参加できるイベント企画や、スムーズな情報提供等、今以上の協会運営を実施して行きたいと思っておりますので、皆様の積極的なご意見、ご指導等ありましたら是非お聞かせ願いたいと思います。

昨年の東日本大震災から、「絆」という繋がりが日本全国各地において取り上げられています。我が支部も今年は「絆」をテーマに会員の皆様と繋がって行きたいと思っております。どうぞご協力よろしくお願い致します。



中越支部長 志賀 康 治
記録に依れば、協会中越支部は昭和34年に新潟県建築設計監理業協会中越支部として発足致しました。この間、本部の名称が建築設計監理協会・建築士事務所協会・建築設計事務所協会そして今日の建築士事務所協会と変遷し、現在に至っております。

中越支部は今年度、支部の歴史や先輩諸氏の足跡をメモリアルとして残す為に小冊子「あゆみ」VerⅡを発行いたします。今、改めて長い建築士事務所協会の歴史を思い先輩諸氏のご苦労を感じております。

今年度は県民サービス事業として毎年長岡市で開催されますリフォームフェアの住宅相談、会員研修事業としては建築関連団体との協賛で建築文化講演会・現場見学会勉強会等を計画しております。又、親睦を兼ねた視察研修忘年会や家族も参加のハイキングを9月に予定しております。

今後とも会員同志の連携を図り、建築士事務所の社会的地位の向上を目指し皆様と共に活動して行きたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

委員長ご挨拶



■総務・財務委員会

委員長 鈴木 正 二

今期総務・財務委員長を引き受けすることになりましたのでよろしくお願いいたします。

この委員会では、以下の5項目に取り組んでいきます。

1. 総務・財務全般に関わる業務
2. 要望活動の選定推進
3. 後継者育成支援の推進
4. 新法人制度への対応
5. 将来展望の検討及び推進

総務・財務については、一般社団法人移行に伴う規約の改正等の準備を進めなければなりません。又、財政面でも厳しい局面が予想されますので健全な財政運営を計るべく取り組んでいきます。

要望活動の選定推進については、管理研修会に対する知事指定の要望を取り組んでいきます。又、市町村における設計料の適正化、及び入札に際し制限価格の設置等について要望活動を進めます。

後継者育成支援については、新潟合同卒業設計展の支援を設計関係の各団体と一緒に取り組んで来ていますが、今後はより効果のある支援も検討してまいります。

協会の将来展望については、昨年から取り組んでいるテーマですが新法人制度との関連も含めて検討作業を進めていきます。

委員会活動としては、盛り沢山ありますので皆様のご支援、ご協力をお願い致します。



■業務・技術委員会

委員長 江 部 健 二

業務・技術委員会は前年度までは業務委員会と技術委員会がそれぞれ別の委員会であり、独自の活動をしておりましたが、今年度より効率的な運営と活動をするため、合体したものであります。

さて、その業務・技術委員会ですが主な今年度の活動としましては、各種講習会や研修会の企画実施、それ以外にも会員の作品表彰を行う事業です。

新事業として、会員の技術向上の為にCPD認定セミナー「設計力スキルアップセミナー（仮名称）」を行う予定です。各分野の専門家から講義していただく内容であります。みなさんの事務所の実務者から参加していただき、技術のレベルアップに役立てていただきたいと思います。10月から1ステージ、その後2、3ステージと、その時々ニーズを取り入れた内容としたいと思っております。

諸先輩方々のご指導と会員の皆様のご協力よろしくお願ひします。

■広報・組織委員会

委員長 羽二生 道 夫

広報・組織委員会の事業は広報活動と新規会員増強の2つあります。

広報活動としては、新潟日報主催のリフォームフェアへ参加し「建築士事務所キャンペーン」を実施いたします。また『えちご一会』の発行を行い会員への配布と同時に今年から県と市区町村へ配布して協会のPRを行ってまいりたいと考えております。

さらに対外向けのPR紙を別に編集し各地区の商工会議所や商工会などを通じ配布してPR活動をおこなってきたいと考えております。

新規会員の増強ですが、未加入の建築士事務所へダイレクトメールを送信し会員になる事のメリットを伝えながら会員増強活動を行ってまいりたいと考えております。



■地震対応特別委員会

委員長 梶 井 照 仁

委員会の事業は、地震時対応業務の検討と情報収集です。現在の活動内容は下記のとおりです。

1. 地震時対応業務の検討
 - ①「災害時における応急対策業務に関する協定書」を新潟県と締結しています。
 - ②「新潟県耐震改修促進協議会」に加入しています。
 - ③「新潟県被災建築物応急危険度判定協議会」に加入しています。
2. 情報収集
 - ①「建築防災研修会」に参加
 - a. 建築物の耐震対策
 - b. 建築物防災対策の現状
 - c. 建築物の維持保全・防災対策
 - d. 津波避難ビルの考え方と構造設計などでした。
 - ②全国ネットワーク委員会全体委員会に参加

国においては、東日本大震災の建築被害を踏まえ、建築基準の検証と見直しに向け取組をすすめている旨の報告がありました。

全国ネットワーク委員会全体委員会は年に2回開催されます。次回は2月頃の予定です。

上記のような研修会及び委員会に参加した資料は協会事務局に保管されています。

情報が必要な方は、事務局に問い合わせをお願いします。

賛助会員の任意団体の活動

下越支部



「ご挨拶」

新潟建築文化研究会会長 (株)たかだ 高田 政 俊

(社)新潟県建築士事務所協会下越支部賛助会員の有力企業約85社で構成している新潟建築文化研究会です。

会の目的は下越支部との親睦と連帯をもとに同支部の事業運営に積極的に協力するとともに、会員相互の研鑽のための研修会、セミナー及び製品説明会や展示発表会など建設的な提案を行い、もって地域社会に貢献し地域文化の向上、公共の福祉に寄与することです。現在行っている主な事業は次のとおりです。

- ①下越支部新年会に協賛し、商品説明会を担当(2月)
- ②下越支部納涼会を主催し、建材説明会を開催(7月)
- ③同好会活動への補助。(釣、テニス、ハイキング、スキー、写真、囲碁、麻雀、将棋、登山、ランニング)
- ④新潟建築文化研究会年度総会と下越支部との親睦交流会の開催

今後は、新たな時代に対応した下越支部、さらには県本部の事業に積極的に協力し、事務所協会とともに大きく羽ばたいていきます。

中越支部



「ご挨拶と故郷映画のPR」

中越支部協議会会長 (株)池田組 池田 重 則

中越支部協議会は日頃の建築士事務所協会員との情報交換の他、業務委員会が主催する二つの事業の遂行に協力させて頂いております。一つは初秋に行われるハイキング、もう一つは11月の研修忘年会です。今年のハイキングは9月1日春日山を散策、上越七福の湯でひと風呂浴びて、柏崎アルチゴラでイタリア料理を楽しむ企画です。一人でも多くの会員、ご家族の参加が望まれるところでございます。

ところで今年は、7月28日ロンドン五輪の開会式を見ながら原稿に向かっています。ロスアンゼルスかアトランタオリンピックでは、長岡の加瀬花火工業だったやに記憶していますが、間違いだったでしょうか。長岡花火は今年ホノルルとワシントンDCで友情の花を咲かせ、大林宣彦監督の故郷映画「この空の花 長岡花火物語」が5月から今だに長岡で、全国のあちこちで2年をかけて上映されます。「まだ戦争にはまにあいますか?」「人間はなんとおろかな」「私達が見えないからやるがーて」等、数々の台詞が耳に残っています。まだご覧にならない方は是非ご覧下さい。素晴らしい内容豊富な力作です。できれば日をおいて2回目を!

上越支部



「ご挨拶」

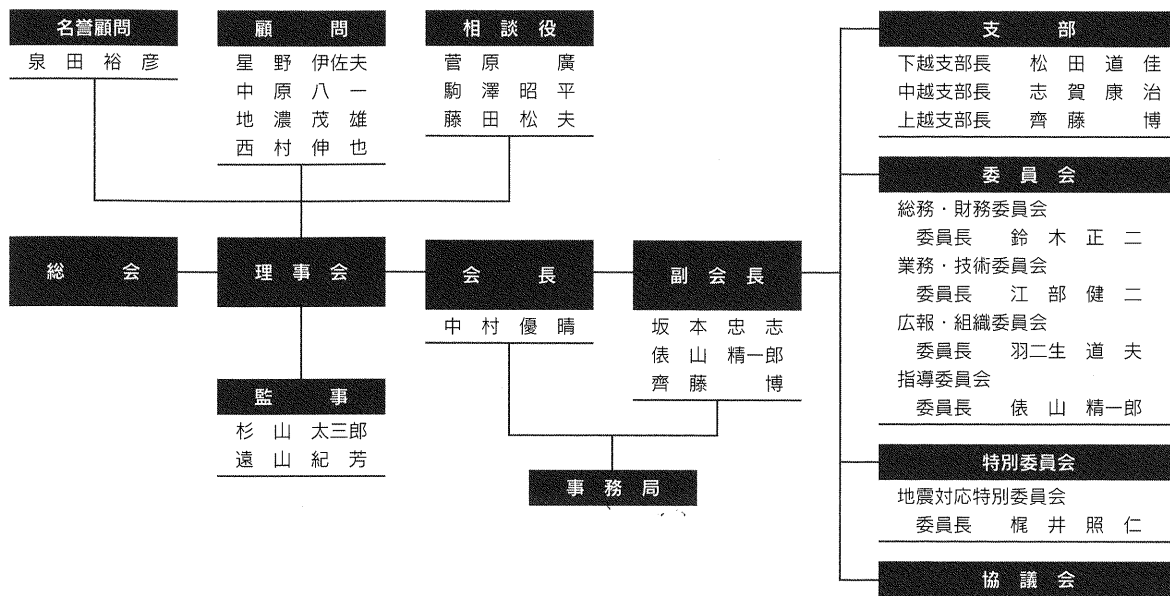
同志会会長 (株)ホリカワ 堀 川 一 太 朗

企業数23社で構成する「上越建築同志会」は、(社)新潟県建築士事務所協会上越支部の目的並びに事業に対して積極的に参加・協力・支援を行うと共に研鑽の為の研修会、セミナーの開催及び商品説明会や展示発表会等、様々な提案を実施するなど、建築文化向上に寄与し会員相互の親睦を図る事を目的とし活動して参ります。本年度の事業計画につきましては次の通りになります。

- 10月 上越事務所協会・同志会合同研修旅行
- 11月 建心会(同好会)主催 上越市事務所協会・同志会合同ゴルフコンペ
- 12月 上越事務所協会・同志会合同忘年会
- 2月 技術研修会

2月の技術研修会につきましては、毎年の恒例事業で出席者も多く、同志会としても一番力を入れて設営しております。今年も様々な新技術・新商品を提案させていただきたいと思います。

○協会組織図（平成24・25年度）（敬称略）



○理事会構成員（あいうえお順、敬称略）

石 動 竹 治	阿 部 武 市	齊 藤 博
江 部 健 二	小野塚 武 志	室 岡 耕 次
梶 井 照 仁	小 林 直 人	吉 越 広
斎 藤 国 雄	志 賀 康 治	
坂 本 忠 志	依 山 精 一 郎	
鈴 木 正 二	長 野 睦 明	
角 南 邦 彦	野 澤 栄 一	
中 村 優 晴	吉 井 靖	
羽二生 道 夫		
松 田 道 佳		

○その他の会議構成員

- ①正副会長会議 …… 正副会長
 ②執行部会議 …… 正副会長＋支部長
 ③執行部委員会議 …… 正副会長＋支部長＋委員長

お知らせ

●会長の動向●

4月 3日 (火)	県挨拶廻り
5月 8日 (火)	中越支部 通常総会
5月14日 (月)	(社)新潟県設備設計事務所協会 通常総会
5月18日 (金)	(社)新潟県建築士会 60周年記念式典
5月21日 (月)	新潟市建築設計協同組合 通常総会
5月24日 (木)	会員設計物件の貸付金利 北越銀行との打合せ
5月29日 (火)	新潟市・新潟県新役員挨拶廻り
5月30日 (水)	新潟県建築設計協同組合 通常総会
6月 5日 (火)	下越支部 第2回理事会・各委員会合同会議 懇親会
6月 8日 (金)	中越支部 第2回理事会（移動理事会）懇親会
6月15日 (金)	会員設計物件の貸付金利 北越銀行との打合せ
6月20日 (水)	日事連総会 全国会長会議
7/6～7/7 (金・土)	第129回関プロ協議会
7月12日 (木)	会員設計物件の貸付金利 北越銀行との打合せ
7月18日 (水)	一般社団法人 新潟県建築士会 新法人設立祝賀会
7月20日 (金)	平成24年度第1回新潟県耐震改修促進協議会
7月24日 (火)	建設ジャーナル主催：「建築行政・建築設計に関する座談会」

●事務局ダイアリー●

7月 5日 (木)	H24年度 建築防災研修会（水戸）
7月10日 (火)	第1回全国ネットワーク委員会
7/10～24	適合証明技術者登録受付
7月16日 (月)	新潟県中越沖地震5周年合同追悼式
7月23日 (月)	県警対応 建築士偽装問題について調査
7月25日 (水)	県警対応 建築士偽装問題について調査
8月 9日 (木)	財団法人新潟県建築住宅センター 第104回理事会
8月10日 (金)	関プロ協議会引継
8/22～9/20	H24年度 第三期「管理建築士講習」受付
8月29日 (水)	適合証明技術者業務講習
9/1～9/2 (土・日)	「日報 住まいのリフォームフェア2012 秋」
9月24日 (月)	第130回関プロ協議会

お知らせ

●講習会のお知らせ

- ・適合証明技術者業務講習
8月29日（水） 朱鷺メッセ
- ・平成24年度第三期「管理建築士講習」
10月30日（火） 新潟テルサ
- ・建築士事務所の管理研修会
11月22日（木） 朱鷺メッセ

●「日報 住まいのリフォームフェア2012 秋」

- ・9/1～9/2（土・日） 新潟市産業振興センター

●日事連全国大会 創立50周年記念式典

- ・10月5日（金） 帝国ホテル

●「設計カススキルアップセミナー（仮名称）」

- ・10月16日（火） 夜間 新潟テルサ 研修室2 1回
- ・11月13日（火） 夜間 新潟テルサ 研修室2 2回
- ・12月11日（火） 夜間 新潟テルサ 研修室2 3回
- ・1月22日（火） 夜間 新潟テルサ 研修室2 4回
- ・2月19日（火） 夜間 新潟テルサ 研修室2 5回



ひまわり（津南）

●新入会員のご紹介●

正 会 員

平成24年8月末日までの入会員をお知らせ致します。

事務所名	開設者	住 所	TEL	FAX
二級建築士事務所 木構造計画新潟支店	小 林 靖 尚	〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野137-1	025-285-8901	025-285-1300
(株)総合設計新潟支店一級建築士事務所	天 草 邦 明	〒950-0916 新潟市中央区米山5-1-25 小林ビル4F	025-244-5525	025-244-5545
斉 藤 建 築 設 計 事 務 所	斉 藤 芳 晴	〒957-0053 新潟市中央区町5-4-10	0254-20-7460	0254-20-7461
(有)くびき野建築設計室	山 岸 栄 一	〒942-0127 上越市頸城区百間町667	025-530-4664	025-530-4665

賛 助 会 員

事業所名	代表者	住 所	TEL	FAX
総合資格学院 新潟校	古 賀 清	〒950-0088 新潟市中央区万代1-3-7 NDK万代ビル3F	025-242-2811	025-242-2821
石 油 連 盟	木 村 康	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館17F	03-5218-2303	03-5218-2320
丸 稲 興 業 (株)	稲 川 一 男	〒940-0026 長岡市石内2-2-16	0258-33-0668	0258-37-1180
(株)モリケン	森 慎一郎	〒950-0812 新潟市東区豊2-2-36	025-271-4474	025-271-1189

8月末日の協会員数 正会員315名 賛助会員168名

あとがき

何をしてよいのかさっぱりわからず右往左往の状況でした。いままでは送られてきた『えちご一会』を読むばかりでしたがこれを編集するのは大変である事がやっとわかりました。先輩の皆様方に助けていただきながらどうやらなんとか編集までこぎつけました。

『えちご一会』を絶やすことなく継続して発行できほっとしております。

今回はあいさつがメインでしたが次回からは今まで通りにじり口を再開致しますので皆様方からのご投稿をよろしくお願い申し上げます。

（羽二生道夫）

えちご一会 2012. 夏 VOL.14

発 行：平成24年8月

発行所：(社)新潟県建築士事務所協会
会長 中村 優晴

編 集：えちご一会編集委員会
羽二生 道夫、大江 利通
村田 建志、金子 元
事務局

表紙写真/新潟県観光課 提供